

# JAC 最新ニュース 2025 年

---

## 12月26日

日本カイロプラクターズ協会の公式 [Instagram アカウント](#)を開設しました。当会の有益な情報や役員会の活動を発信していきます。

## 12月5日

オーストラリア RMIT 大学カイロプラクティック学科の閉校後、来年から[ビクトリア大学\(VU\)](#)は、カイロプラクティック教育課程を開始することを発表しました。ビクトリア大学はメルボルン(ビクトリア州)にある州立大学です。

## 11月17日

[日本カイロプラクティック登録機構\(JCR\)](#)最高顧問の石破茂衆議院議員(前内閣総理大臣)の事務所にて、後藤雅博 JCR 理事長から厚生労働省医政局医事課の中田勝己医事課長に「第 16 次登録カイロプラクターナン簿」が提出され、登録者総数は 655 名です。同席した日本カイロプラクターズ協会(JAC)の高柳師門会長は、「あはき・柔整広告ガイドライン」の内容について医事課長と協議を行いました。

## 10月20日

今年から創設された「JAC カイロプラクター・オブ・ザ・イヤー賞」(JAC Chiropractor of the Year)の授与式が、先日の第 17 回 JAC シンポジウムの際に執り行われました。2025 年度の受賞者は石川県金沢市にある[カイロプラクティック折橋治療院](#)の折橋直紀先生です。折橋先生は長年にわたり業界活動に尽力され、能登半島地震の被災者支援をはじめ、継続的なボランティア活動の貢献が高く評価されました。心よりお祝い申し上げますとともに、今後ますますのご活躍をお祈り申し上げます。

## 10月15日

オンラインの資格試験予備校である[アガルートアカデミー](#)の公式サイトに日本カイロプラクティック登録機構の記事が掲載されました。

## 9月21日

米国アラバマ州立大学のトロイ大学(Troy University)はドーサン 校で新たなドクター・オブ・カイロプラクティック(DC)教育課程を開始する計画を発表しました。米国公立大学では二つ目のカイロプラクティック教育プログラムです。

## 9月18日

本日は、カイロプラクティックの創始者である D.D.パーマーが初めてアジャストメントを行った日を記念する「カイロプラクティック・デー」です。今年は、その創始から 130 年目(1895 年～2025 年)にあたり、当会広報委員会ではこれを記念して特別動画を作成しました。会員専用ページにて、会員限定でご視聴いただけます。

また来年 2026 年は、河口三郎によって日本にカイロプラクティックが伝えられてから 110 年の節目(1916 年～2026 年)を迎えます。

## 9月 16 日

メディカルオンラインのサイトで[日本カイロプラクティック学会雑誌](#)の電子ジャーナルが掲載されています。

## 8月 19 日

9月 25 日から 28 日までオンラインで開催される「[IAFNR 2025 年秋季カンファレンス](#)」において、当会副会長の臼田純子先生が講演します。IAFNR(機能神経科学とリハビリテーションの多職種連携協会)は、神経可塑性の原理を応用し、脳および神経系の改善、神経学的問題の修正、神経変性の予防、ならびに神経機能の最適化を目指した各種プログラムを、医療従事者に向けて企画・提供しています。

## [カンファレンス講演者リスト](#)

## 8月 12 日

10月 19 日・20 日開催予定の[第 16 回 JAC シンポジウム](#)の早期割引の締切は 9 月 1 日です。

## 7月 15 日

一般財団法人日本カイロプラクティック登録機構(JCR)は、[2024 年度年次報告書](#)(Annual report 2024)を公表しました。

## 7月 1 日

7月 1 日、世界カイロプラクティック連合(WFC)事務局長に南アフリカ出身の[ブラッド・ベイラ教授](#)(Prof. Brad Beira)が就任しました。1997 年の WFC 東京大会に出席した経験もあり日本の業界にも理解のある事務局長です。初代のデービッド・チャップマンスミス(NZ & カナダ)、二代目リチャード・ブラウン(英国)に続いて三代目の事務局長です。

## 6月 20 日

2017 年の大会を最後にしばらく開催が見送られていた[JAC シンポジウム](#)ですが、今年 10 月 19 日・20 日に品川インターシティ会議室にて、第 16 回 JAC シンポジウムが開催されます。今回は久しぶりの会場開催となり、会員同士の親睦を深める貴重な機会となりますので、ぜひ奮ってご参加ください。なお、9 月 1 日までにお申し込みいただくと早期割引が適用されます。

## [第 16 回 JAC シンポジウムページ](#)

## 6月 11 日

当会の高柳師門会長と竹谷内啓介事務局長は、立憲民主党の政務調査会長である重徳和彦衆議院議員と同党の大嶽理恵衆議院議員と面会して国内のカイロプラクティック業界の現状について意見交換を行いました。

## 6月1日

JAC ニュースレター134号を皆様にメールでお届けしました。PDFとフリップブック形式の2種類でご覧いただけます。有料での印刷冊子の郵送をご希望の方はお問い合わせください。メール配信用のメールアドレスをまだ登録されていない会員はメール登録フォームからお申し込みくださいまいようお願ひいたします。

## 5月26日

[東日本ブロック、西日本ブロックでそれぞれオンライン配信のウェビナーが開催されます。](#)

## 5月24日

(一財)日本カイロプラクティック登録機構による認定登録者対象の賠償責任保険事例セミナーがオンラインで開催されています。参加費は無料ですが、事前に認定登録の申請が必要です。

## 5月19日

[株式会社ロマンス小杉](#)のロマンスエコーがJAC 推奨商品として認定されました。株式会社ロマンス小杉は1947年に京都で創業した寝具商品を提供する会社です。

## 5月14日

臨床カイロプラクティックプログラム(WHO基準のコンバージョン教育)の第3期は2025年11月開講予定です。プログラム詳細や説明会動画の視聴ご希望の方はメールでinfo@jac-chiro.orgまでお問い合わせください。[第1回早期割引](#)(入学金20万円免除)の特典締切は2025年6月30日です。

## 4月30日

6月15日・16日開催予定の日本カイロプラクティック科学学会[第16回学術大会](#)の講演者が決定いたしました。当日参加できない方含めて、申込者対象でアーカイブ配信(1ヶ月限定の録画動画視聴)もご用意しています。

## [お申し込みフォーム](#)

### 【基調講演】

- 小泉 俊三(Choosing Wisely Japan 代表)  
[現代医療の持続可能性を問う Choosing Wisely キャンペーンとは?](#)

- Katie Pohlman(米国 Parker University 研究部長 教授)  
**WFC の世界患者安全イニシアチブからの洞察**
- 田中 和美(群馬大学大学院医学系研究科 医療の質・安全学 教授)  
**WHO 世界患者安全行動計画 2021-2030 に学ぶ、安全な医療の第一歩**
- 坂口 美佐(公益財団法人 日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部 部長)  
**事例から学ぶ -医療事故情報収集等事業より-**
- 塩野 友久(厚生労働省医政局医事課)  
**医療関連法規および医療安全対策の取り組み**

【招待講演】パネルディスカッション テーマ:患者安全について考える

- 古谷 葵(Forge Strength Chiropractic Clinic 所属)  
**医療の質向上と患者の安全性**
- 坂部 雄亮(Yarrabilba Chiropractic 院長)  
**医療ミスをなくすための4つの習慣 ~オーストラリアの現場から~**
- 影山 錦一(Coastal Chiropractic 院長)  
**患者の安全と、カイロプラクターの安全**
- 司会:若槻 朋彦(若槻カイロプラクティック 院長)

### 3月 28日

6月15日開催予定の定時総会の出欠をニュースレターとともにお送りした同封ハガキでお知らせください。同日開催の第16回学術大会の申し込み([お申込みフォーム](#))も受け付け中です。

### 3月 21日

国際スポーツカイロプラクティック連盟(FICS)のアジア地域代表理事(Asia Region-Executive Council)に一般社団法人日本スポーツカイロプラクティック連盟(JFOCS)所属の後藤雅博(ごとう まさひろ)先生が就任しました。後藤先生は米国アイオワ州ダベンポートにあるパーマーカイロプラクティック大学(Palmer College of Chiropractic)を卒業し、カリフォルニア州ライセンス取得およびオーストラリアでも登録、2019年にICSC(国際スポーツカイロプラクティック認定資格)を取得しました。スポーツカイロプラクティックの豊富な経験を生かして、2016年リオ五輪、2021年東京五輪・パラリンピックのポリクリニック(総合診療所)参加など国際レベルで多くのアスリートをサポート。2023年から一般財団法人日本カイロプラクティック登録機構(JCR)理事長。

### 3月 19日

デューク大学医学部の整形外科学教授のクリスティーン・ゲーツ氏は [MedPage Today](#) に寄稿し、腰痛(LBP)を抱える多くの人々が、行き詰まりや孤独、話を聞いてもらえない感じ、しばしば医療提供者に不満を抱いていることを強調しました。腰痛は世界的に障害となる原因の上位に挙げられているにもかかわ

らず、医学的ガイドラインと実際の診療との間にギャップがあり、患者はいまだに適切な治療を受けることに苦労しています。患者が医師に求めていることは以下であるとしています。

- ✓ 聞いてもらえたと感じること-共感をもって痛みや心配を認める
- ✓ 原因を理解する-曖昧なレッテル貼りではなく、明確な説明をする
- ✓ 安心とサポート-否定するのではなく、希望を与える
- ✓ 効果的な治療法へのアクセス - 脊椎マニピュレーション、鍼治療、運動など、エビデンスに基づいた非薬物療法を案内する
- ✓ より良いケアコーディネーション - 不必要な遅れが生じないよう治療計画を手助けする

### 3月18日

腰痛に対する画像検査を減らす目的の Choosing Wisely の推奨として、患者と協働によるリーフレットの開発がデンマークの研究で発表されました。1)腰痛に悩む人に対する必要情報の先行研究を系統的に調査、2)腰痛の診療従事者 5 人(総合診療医、理学療法士、カイロプラクター、リウマチ専門医、脳神経外科医)の意見聴取、3)プログラム理論の構築(対象者、行動、効果的なメカニズム、短期のアウトカム、中期のアウトカム、長期のアウトカム)、4)エンドユーザーである腰痛患者(18 人)へのグループインタビューを基に修正追加という4段階で開発が行われました。

Djurtoft C, et al. Co-creating a Choosing Wisely leaflet supporting the reduction of imaging usage in low back pain management – A multi-method study. Patient Educ Couns. 2025 Mar 6:135:108730.

### 3月12日

4月20日(日)、岡山コンベンションセンターで西日本ブロック総会およびセミナーが開催予定です。5月13日(火)、東日本ブロック総会およびトークセッションがオンライン開催の予定です。

### 3月10日

今年から ICAK A JAPAN(国際アプライドキネシオロジー協会オーストラレージア支部 日本地区)の認定セミナーが開始します。

### 3月3日

コックステクニック創始者の Dr ジェームス・コックス(James M Cox)が 84 歳で亡くなりました。1963 年にナショナルカレッジ・オブ・カイロプラクティック(現ナショナル健康科学大学)を総代で卒業した後、故郷のインディアナ州フォートウェインで生涯を過ごしました。米国では脊柱管狭窄症や椎間板ヘルニアの患者に対してコックステクニックの屈曲・牽引・減圧療法が広く用いられています。1990 年、日本カイロプラクティック総連盟(JCA)主催の第 20 回日本カイロプラクティックセミナーで来日講演を行いました。

### 2月25日

多くの企業サイトでカイロプラクターの職業が紹介されています。

- カイロプラクターになるには([スタンバイ](#))

- カイロプラクター([スタディサプリ進路](#))
- カイロプラクターになるには([インディード](#))
- カイロプラクターになるには？([Hot Pepper Beauty](#))
- カイロプラクター([リジョブ](#))
- カイロプラクター([学研キッズネット](#))
- カイロプラクター([マナビジョン](#))
- カイロプラクターとは([キャリアガーデン](#))

## 2月12日

5月から会員向けのニュースレターのペーパーレス化を計画しています。ペーパーレス化では、ニュースレターのPDFデータをメールで送付いたします。当面の間、毎年4回発行されるニュースレターのうち1回分(3月号)は印刷冊子で郵送します。つきましては、メールアドレスの登録がお済でない方は、[こちら](#)のフォームから登録をお願いいたします。

## 2月5日

当会の高柳師門会長と竹谷内啓介事務局長が、[福岡資麿](#)厚生労働大臣を表敬訪問しました。当会は「学校法人におけるカイロプラクティック教育の認可に向けた要望書」を提出し、専門学校や大学でのカイロプラクティック教育の実現に向けた活動についてご報告しました。福岡大臣からは、カイロプラクティックの有効性や安全性に関するエビデンスを収集する学術研究の推進について、AMEDにおける医療分野での研究や関連学会との連携についてのお話をいただきました。

## 2月5日

当会の高柳会長と竹谷内事務局長が、日頃より当会の活動にご協力いただいている[鈴木馨祐](#)法務大臣を表敬訪問しました。学校法人におけるカイロプラクティック教育の実現に向けた活動計画についてご意見を賜りました。

## 1月26日

第16回日本カイロプラクティック科学学会の参加登録申込が開始しました。大会長の中塚慶先生の挨拶も公開されました。

## 1月8日

カイロプラクティック新聞®第9号が2年ぶりに発刊されました。郵送でお届けしておりますが、ホームページの[会員専用サイト](#)からも閲覧できます。

1月7日

世界カイロプラクティック連合(WFC)季刊世界レポート誌の2025年1月号が発行されました。日本からは日本カイロプラクティック登録機構の活動などが掲載されています。